

はぐくむ

2016/10/21 中原小保健室

「ふるさとくまさんデー」

10月19日の給食は、上益城の献立でした。(文楽めし、いちよう葉汁、厚焼き玉子、にらの酢みそあえ)

文楽を観るときに食べていた弁当には、地元でとれたぜんまい、たけのこ、大豆、しいたけなどが使われていたそうで、まぜごはんでした。

いちよう葉汁はだしがきいていておいしかったです。お汁に入っていたぎんなんと酢みそあえのにも、上益城産でした。

↓中学年の量です。



毎月19日は食育の日。今月は、先生たちがいつもと違う教室で給食をいただきました。



「〇〇君がしきりに笑わせてくれた。」
「楽しい雰囲気です。」
「新鮮で楽しめた。」

「給食指導の大変さを感じた。」

「毎回楽しい。もっと機会を増やしたい。」

と、先生たちの感想でした。

子どもたちも、いつもと違う雰囲気を感じたと言っていました。

何を食べるか、だれと食べるかって、味やこころの満腹感、習慣に変化がありますからね。おうちでの食事はいかがですか？

不審者避難訓練

19日の5時間目に、不審者が学校に侵入した場合を想定しての、避難訓練をしました。指導して下さった小国警察署生活安全課(田中さんと小田さん)の方が、先生の言うことをしっかり聞いて、静かに行動できていたと、真剣に取り組めた子どもたちに100点をつけてくれました。



続いて、不審者対応のお話をきいて、練習をしました。知らない人に声かけされたときにどうするか・・・です。

距離のとり方、もしもの時の逃げる方向や場所、不審者の情報記憶などを教えていただきました。

見守りの目がある時や、明るい時間は安心ですが、これからは日も短くなり、夕方すぐに暗くなります。

○防犯ブザーの確認をお願いします。
持っていない人やこわれている人がいます。

防犯ブザーチェック ○をしてから、おうちの方に渡しましょう。→→	OKです！ こわれている人がいます。
-------------------------------------	-----------------------



ポイント1

Please try to enjoy and use English in your life!

前回、エドウィン先生がおいでた10月日のホームページに、小学生が英語を学ぶことの大事なポイントの1つ目を紹介しています。

(ポイント1 英語を生活の中でたくさん、たのしみながらとりいれましょう！)

ポイント2は

Try to find a meaning in life. Then use the subjects in school as a tool to make your dreams come true.

韓国・中国・日本の小学5・6年生に「Where do you want to go? (どこに行きたい?)」とたずねたら、韓国・中国の子は世界のいろいろな国をあげたのに比べ、日本の子はJapan Onlyが一番多かったのだそうです。なぜ? 興味がないの?

今の人生は一回だけですよね。でも、現代っ子の中には、家の中の部屋だけ、または家から遊びにも出ない、どこかへ遊びに行きたくないという子も少なくない統計があります。

学校では、勉強をさせますが、じゃあ「何のために勉強しなくてはならないか」と考えることもなく・・・。

勉強のために勉強をしているのか・・・?

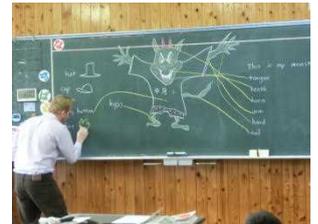
それは意味がないのでは？。

行きたいところや、やりたいこと、なりたい仕事、夢はないの？

たのしむことや、ゴールにたどり着くことをめざして、それにむかうための「ツール」(道具)として、英語・外国語を学んで欲しいのです。

日本は安全、外国はこわい! の印象が大きいです、実際は・・・?

オランダ出身のエドウィン先生が、アメリカに住んだときに、鍵を閉めない地域もあったそうです。日本よりも安全だったのだそうですよ。



それを経験してから、エドウィン先生は他のこともたのしみたい! と思って、いろんなチャレンジをはじめたそうです。

自分の部屋から出て、面白いことを探してみよう。自分の夢を見つけはじめよう。すぐにゴールに届かなくてもいい。趣味がない、たのしむことがない・・・はもったいない。自分のしたいことを探していこう。そのために、英語をたのしみながら身につけよう。

ポイント2は

「人生・生活の中に意味を見つけることに努める。学校の勉強(この場合は英語)科目をあなたの夢をかなえるための道具として使おう。」でした。ポイント3は次回! です。

かわってきたこと① くつばこ

先週末あたりからです。児童玄関のくつばこのくつがとてもきれいになっています。学校においでた時に見てください。いつも! きれいなんです。

かわってきたこと② かたづけ

最近のぷくぷくうがいのあと、電気を消したり、使った道具を保健室まで運んでくれたり。昨日は、誰かがおき忘れていたぼうしを、持ち主を探して届けてくれたり。

おとといの避難訓練の後も、使ったいすをパソコン室に戻してくれたら・・・。これまで、先生たちがしてきたことを、子どもたちが気づいて、行動してくれています。ありがとう。